

国語

第 1 学年

育成を目指す資質・能力【思考力・判断力・表現力】【主体性】【他者と関わる力】

## 「目指せ！インタビュー名人」

## ～聞きたいことをはっきりさせて回答を引き出そう～

## 【単元の概要】

自分が聞きたいことを明確にした上で、日常生活の中の話題についてインタビューをし、その様子を記録した動画を見て、目的や意図に沿った回答を引き出すための適切なやり取りができたかどうかを振り返ります。

単元の導入では、保健体育との関連を図り、熱中症に関する新聞記事から健康面の自己管理について興味・関心をもたせます。適切な自己管理をすることにより元気に夏を過ごすために、既知の知識を基に一人一人が意見を出し合いながら、テーマの設定をし、テーマごとのグループで質問内容を考えたり、インタビューのシミュレーションをしたりして、インタビュースキルの向上を目指します。

## ◆単元の目標

日常生活の中から取材の話題を決め、目的に合った取材をするため、話し方の知識を生かし話することができるとともに、必要に応じて質問しながら聞き、自分の考えとの共通点や相違点を整理することができる。

## ◆単元の計画（全6時間）

## 【課題の設定（2時間）※導入の1時間は、保健体育として実施】

- ・熱中症について学習をする。（保健体育）
- ・熱中症に関する新聞記事に触れさせ、熱中症を予防するためにはどのようなことに気を付けたらいいかを、既知の知識（生活リズム、水分補給、栄養バランス等）を基に、ホワイトボードを使い、個々の意見を出し合う。
- ・既知の知識だけでなく、より具体的でより専門的な情報を得るためには、インタビューという手法を通して身近な人々の体験や知識などの回答を引き出していく必要があることに気付くとともに、インタビューする内容やよりよいインタビューの仕方について課題意識をもち、学習計画を立てる。
- ・熱中症対策について知りたい内容のテーマの設定を行い、テーマごとのグループを作る。熱中症対策という課題解決のための取材をするにあたって、どのような質問を誰に行うのが有効かを考える。

## 【情報の収集（1時間）】

- ・模範となるインタビュー映像を試聴し、インタビューの際の言葉の使い方、工夫点を発見し、どのような言葉で質問すればよいのか、グループにおける話し合い活動を行い、シミュレーションする。

## 【実行（1時間）】

- ・取材の対象にインタビューをする。インタビューをする際は、対象者からどのような情報を引き出そうとしているのかを明確にしておくとともに、意図や目的に沿ったインタビューとなるように切り返しの質問を加えていく。
- ・インタビューの様子を動画に記録する。

## 【整理・分析、振り返り（1時間）】

- ・グループごとに記録した動画を見ながら、「相手に分かりやすいように言葉を選んで質問しているか」、「自分たちが聞きたい内容についての回答を相手から引き出すことができているか」という二つの観点で自らインタビューを振り返る。
- ・他グループにも記録した動画を見てもらった上で、自分たちのグループで振り返ったことをクラス内で発表し、前述した二つの観点について他グループからのフィードバックをもらう。

## 【まとめ（1時間）】

- ・他グループからの指摘を踏まえて、自分達の考えとの共通点や相違点を整理するとともに、更によいインタビューにして、今後、他教科等でも身に付けたスキルを生かしていくためには、どのようなことに気を付けたらよいかを各グループでまとめる。

## その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	3	話し合いで問題を解決しよう ～チャート式討論会～
社会	3	現代社会の見方や考え方 ～良いルールとはどのようなものか～
外国語	1	PROGRAM 8 Origami
総合的な学習の時間	3	考えよう 明るい府中町の明日のために ～府中町3学年議会～